

## - 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ -

愛媛県内において、7月9日時点で報告された新型コロナウイルス感染者は2,755人となりました。現在、愛媛県は「感染警戒期」となっています。『飲酒を伴う懇親会等、大人数や長時間に及ぶ飲食、マスクなしでの会話、狭い空間での共同生活、居場所の切り替わり』の5つの場面に注意し、感染予防に努めるとともに、まん延防止等重点措置地域等（緊急事態宣言地域を含む）との不要不急の往来や出張等の自粛をお願いします。発熱等の症状がある場合、あらかじめ、かかりつけ医等の身近な医療機関や「受診相談センター（089-909-3483）」に電話相談し、案内に従って受診してください。詳しくは県ホームページをご確認ください。

『愛媛県ホームページ 新型コロナウイルス感染症に関する情報』 ⇨



### 発生動向の概況

**RSウイルス感染症**の定点当たり報告数は、第25週2.6人から第26週4.6人と急増しました。地域別にみると、西条保健所、今治保健所で多い状況です。西条保健所の定点当たり報告数は、2003年の報告開始以降最多の17.5人となっています（2019年第37週と同数）。この疾患は、2歳以下の乳幼児を中心に流行し、主な症状は発熱や鼻汁、咳などですが、特に6ヶ月未満の乳児では重症化することがあるため注意が必要です。感染予防のため、液体せっけんと流水での手洗いを励行しましょう。

**感染性胃腸炎**の定点当たり報告数は、第25週8.5人から第26週7.7人と減少しました。引き続き感染予防のため、調理・食事の前、トイレの後は液体せっけんと流水で十分に手を洗いましょう。また、患者の嘔吐物やふん便を処理する際は、使い捨てのガウン（エプロン）手袋、マスクを着用しましょう。

**梅毒**の届出が4例ありました。2021年の県内の届出数は40例となり、感染症法が施行された1999年以降最多となった2019年の同時期の届出数より多い状況です。この疾患の原因菌は梅毒トレポネーマで、大部分は性行為により感染します。感染予防に対する正しい知識を持つとともに、早期発見のため、不安のある方は県内各保健所で実施している電話相談や無料・匿名検査をご利用ください。また、梅毒に感染したと分かった場合は、周囲で感染の可能性のある方（パートナー等）にも検査を勧め、必要に応じて一緒に治療を行うことも重要です。

### 県内での感染症発生状況

#### 全数把握感染症

- 二 類 感 染 症 : 結核 2 例
- 三 類 感 染 症 : 腸管出血性大腸菌感染症 1 例 (O26:10 歳代男性)
- 五 類 感 染 症 : カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1 例 (90 歳代女性)
- : 侵襲性肺炎球菌感染症 1 例 (80 歳代男性)
- : 梅毒 4 例 (20 歳代男性、20 歳代女性 2 例、60 歳代女性 2021 年県内累計 40 例)
- 新型インフルエンザ等感染症 : 新型コロナウイルス感染症 6 例

\*その他、急性脳炎の届出が第23週に1例、侵襲性肺炎球菌感染症の届出が第24週に1例ありました。

#### 定点把握感染症（数字は最新週の定点当たり報告数）

疾 病 名	愛媛県推移	県 内 の 傾 向
RSウイルス感染症	4.6	急増。特に西条保健所、今治保健所で顕著。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.9	横ばい。西条保健所で増加傾向。
感染性胃腸炎	7.7	減少。西条保健所で多い。

#### 解析評価委員のコメントから

RSウイルス感染症：[東予]大流行です。今までこんなに流行ったことはありません。保育園、幼稚園で流行っています。幼児では重症は少ないです。

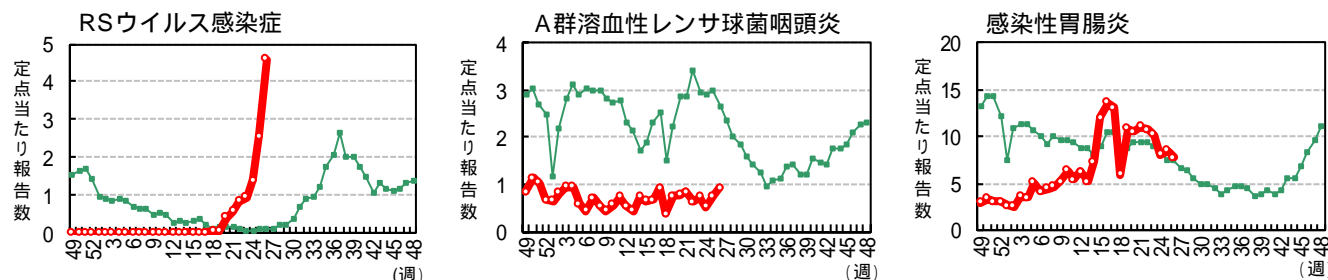
[中予]増加傾向です。 [南予]少数発生しています。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎：[東予]たまにみられます。 [中予]減少傾向です。 [南予]少数発生しています。

感染性胃腸炎：[東予]横ばいです。 [中予]減少しています。

[南予]発生は相変わらずですが前週より減少しています。

#### 過去30週の動向（：過去30週の動向、：過去10年の平均）



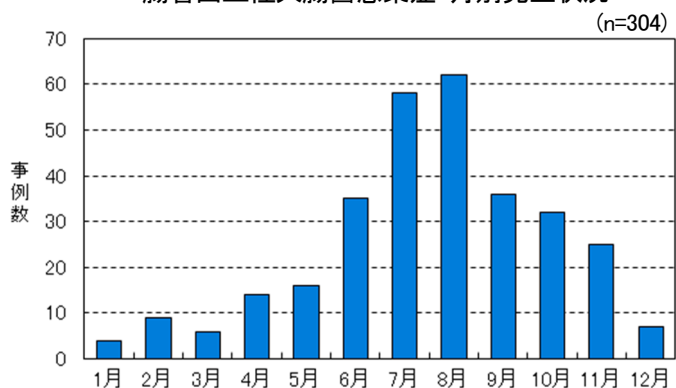
(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は [eikanken@pref.ehime.lg.jp](mailto:eikanken@pref.ehime.lg.jp) までお願い致します。

**- 愛媛県における腸管出血性大腸菌感染症の発生状況 -** 令和3年7月7日現在

県内では感染症法施行（1999年）以降、腸管出血性大腸菌感染症の届出が574例（304事例）ありました。発生月別にみると、7月58事例（19%）、8月62事例（20%）となり、細菌が繁殖しやすい夏期に多くみられますので、これからの季節は注意が必要です。

この疾患は、ベロ毒素を産生する腸管出血性大腸菌による感染症で、感染後3～5日の潜伏期を経た後に、激しい腹痛、水溶性下痢及び血便をおこし、嘔吐や発熱を伴います。特に、乳幼児や高齢者が感染した場合は重症化しやすく、溶血性尿毒症症候群（HUS）や脳症などの合併症を発症した場合には、死亡することもあります。食肉を使った料理をする際は肉の中心部まで十分に加熱（75℃で1分以上）し、加熱不十分な肉料理は食べないようにしましょう。また、箸やトング等の調理器具は生ものとそれ以外のものを使い分け、使った後はすぐに洗剤と流水で十分に洗うようにしましょう。7月5日には食中毒注意報が発令されています。食品の取扱いには十分注意しましょう。（詳しくはこちらをご覧ください。『えひめ食の安全・安心情報』：<https://www.pref.ehime.jp/h25300/4793/index.html>）

**腸管出血性大腸菌感染症 月別発生状況**



**病原体検出情報**

令和3年7月6日現在

- 第24週に松山市で採取された不明熱患者検体からパラインフルエンザウイルス3型が4例検出されました。なお、下表には含めていませんが、同時期に病原体定点以外の松山市の医療機関で採取された不明熱患者検体からも同ウイルスが5例検出されています。パラインフルエンザウイルスは、小児を中心に急性呼吸器感染症を引き起こす原因ウイルスの一つです。人に病気を起こすのは主に1型から3型で、1、2型は秋に、3型は春から初夏にかけて多く見られます。多くは軽症ですが、肺炎など重症化することがあるほか、保育園や幼稚園、高齢者施設等で集団感染を引き起こすこともあり注意が必要です。
- 今年度も、感染症流行予測調査事業の1つであるブタの日本脳炎ウイルス抗体調査を開始しました。結果は次回の感染症情報から順次お知らせします。

**■ 過去5週 検出病原体**

(2021年5月31日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
24	6/14～6/20	松山市	不明熱	パラインフル3	咽頭ぬぐい液	4

**■ 月別病原体検出結果**

**■ 臨床診断別検出結果** (2021年5月以降採取検体)

検体採取月		2021						合計
		2	3	4	5	6	7	
ウイルス	コクサッキーA4			1				1
	パラインフル3					4		4
	アストロ			1				1
	ノロ	1		1				2
	サボ		1					1
	アデノ1	1						1
ウイルス計		2	1	3		4		10
細菌	A群溶レン菌			1	1			2
細菌計				1	1			2

検出病原体	A群溶レン菌咽頭炎	不明熱	合計
	パラインフル3		4
ウイルス計		4	4
A群溶レン菌	1		1
細菌計	1		1

注) 表中の検出数は7月6日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。  
咽頭ぬぐい液にはうがい液・鼻汁・鼻腔ぬぐい液等を含んでいます。

# 愛媛県 定点把握五類感染症 2021年 第26週 (2021.6.28 ~ 7.4)

	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点									
	1)			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)		3)		4)			1)	
	インフルエンザ	迅速検査A型	迅速検査B型														ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	インフルエンザ(入院)			
患者報告数																									
保健所別	四国中央			3			13	2			1	1	1	-	-										四国中央
	西条			105	1	20	99				7														西条
	今治			53	3	2	22		2		8	8				7									今治
	松山市			8	4	11	97				4	3	5			1		-	-	-	-	-	-	-	松山市
	中予						32		1		3	2													中予
別	八幡浜					1	12		2		1				2										八幡浜
	宇和島			1			10				1														宇和島
週推移	愛媛県			170	8	34	285	2	5		25	14	6		10										愛媛県
	1週前			95	16	28	315	9	3		32	31	5		6										1週前
	2週前			52	10	19	299	6	1		25	12	2		9				1						2週前
	3週前			35	15	27	377	6	2		24	6	3		4										3週前
年齢別	0-5ヶ月			5			1																		0
	6-11ヶ月			15	2		9		1		10														1-4
	1			50	4	4	46	1	2		12	5												5-9	
	2			47	2	4	37		1		2	3												10-14	
	3			27		4	33		1			4	1											15-19	
	4			16		2	25						4											20-24	
	5			7		4	15					2												25-29	
	6					3	21																	30-34	
	7					3	21																	35-39	
	8			1		4	11							1										40-44	
	9					1	6																	45-49	
	10-14					3	39	1			1					2								50-54	
	15-19						3																	55-59	
	20-29 <sup>5)</sup>			2		2	18								3									60-64	
30-39																								65-69	
40-49																								70-	
50-59																									
60-69															2										
70-79 <sup>6)</sup>															2										
80-															2										

## 定点当たり報告数

保健所別	四国中央	-	-	1.0			4.3	.7			.3	.3	.3	-	-									四国中央
	西条	-	-	17.5	.2	3.3	16.5				1.2													西条
	今治	-	-	10.6	.6	.4	4.4		.4		1.6	1.6			7.0									今治
	松山市	-	-	.7	.4	1.0	8.8				.4	.3	.5		.3		-	-	-	-	-	-	-	松山市
	中予	-	-				8.0		.3		.8	.5												中予
別	八幡浜	-	-			.3	3.0		.5		.3				2.0									八幡浜
	宇和島	-	-	.3			2.5				.3													宇和島
愛媛県	-	-	4.6	.2	.9	7.7	.1	.1		.7	.4	.2		1.3										愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。  
 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。  
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。  
 4) オウム病を除く。  
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。  
 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。  
 \*インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

## (参考) 保健所別定点数

定 点	数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7	
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4	
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1	
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1	

注) 表中の報告数は7月7日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

# 愛媛県 定点把握五類感染症 2021年 第25週 (2021.6.21 ~ 6.27)

	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点									
	1)			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)		3)		4)		1)		
	インフルエンザ	迅速検査A型	迅速検査B型														ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎			インフルエンザ(入院)	
患者報告数																									
保健所別	四国中央				2		11					3		-	-										四国中央
	西条			56	2	12	89		2		8				1										西条
	今治			34	5	2	25	4			7	12			4										今治
	松山市			4	5	14	118				7		4			-	-	-	-	-	-				松山市
	中予						35	4			4	2													中予
別	八幡浜						19	1	1		1	14	1		1										八幡浜
	宇和島			1	2		18				5														宇和島
週推移	愛媛県			95	16	28	315	9	3		32	31	5		6										愛媛県
	1週前			52	10	19	299	6	1		25	12	2		9				1						1週前
	2週前			35	15	27	377	6	2		24	6	3		4										2週前
	3週前			31	11	23	396	5	1		20	17	6		5										3週前
年齢別	0-5ヶ月			7			1																		0
	6-11ヶ月			8	2		17		1		12														1-4
	1			17	11		46	2			15	1	1		1										5-9
	2			33	2	4	51				4	8													10-14
	3			14	1	3	31					6													15-19
	4			9		4	39	1				10	2												20-24
	5			6		5	27	2	1		1	5	1												25-29
	6					3	12		1																30-34
	7			1		2	10						1												35-39
	8					4	16								2										40-44
	9					1	9																		45-49
	10-14					2	31	4						1											50-54
	15-19						9																		55-59
	20-29 <sup>5)</sup>						16																		60-64
	30-39																								65-69
40-49																								70-	
50-59																									
60-69														1											
70-79 <sup>6)</sup>														2											
80-																									

### 定点当たり報告数

四国中央	-	-	.7		3.7						1.0		-	-										四国中央
西条	-	-	9.3	.3	2.0	14.8		.3		1.3				1.0										西条
今治	-	-	6.8	1.0	.4	5.0	.8			1.4	2.4			4.0										今治
松山市	-	-	.4	.5	1.3	10.7				.6		.4			-	-	-	-	-	-				松山市
中予	-	-				8.8	1.0			1.0	.5													中予
八幡浜	-	-				4.8	.3	.3		.3	3.5	.3		1.0										八幡浜
宇和島	-	-	.3	.5		4.5				1.3														宇和島
愛媛県	-	-	2.6	.4	.8	8.5	.2	.1		.9	.8	.1		.8										愛媛県

1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。  
 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。  
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。  
 4) オウム病を除く。  
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。  
 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。  
 \*インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

### (参考) 保健所別定点数

定 点	数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7	
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4	
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1	
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1	

注) 表中の報告数は6月30日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。



# 愛媛県 定点把握五類感染症（月報） 2021年6月

患者報告数		STD定点									基幹定点						
		性器クラミジア感染症			感性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症				メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症
		総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性				
保健所別	四国中央				8	6	2	6	6		1	1				四国中央	
	西条				3	3		2	2							西条	
	今治															今治	
	松山市	5	3	2												松山市	
中予	中予	1	1													中予	
	八幡浜									2	2					八幡浜	
宇和島	宇和島															宇和島	
	愛媛県	6	4	2	11	9	2	8	8	3	3	5				愛媛県	
月推移	1月前	2	1	1	14	12	2	8	8	4	3	1	3			1月前	
	2月前	6	5	1	7	5	2	7	7	7	7	7	7			2月前	
	3月前	8	5	3	13	10	3	7	7	3	3	8				3月前	
	0															0	
年齢別	1-4															1-4	
	5-9															5-9	
	10-14															10-14	
	15-19															15-19	
	20-24	3	2	1				3	3							20-24	
	25-29	2	1	1												25-29	
	30-34				2	2				2	2					30-34	
	35-39	1	1					1	1							35-39	
	40-44				1		1									40-44	
	45-49				2	2				1	1					45-49	
	50-54				3	3		2	2							50-54	
	55-59							1	1							55-59	
	60-64				1		1									60-64	
	65-69															65-69	
	70-				2	2		1	1				5			70-	

## 定点当たり報告数

保健所別	四国中央				4.0	3.0	1.0	3.0	3.0	.5	.5	1.0				四国中央
	西条				3.0	3.0		2.0	2.0							西条
	今治															今治
	松山市	1.3	.8	.5												松山市
中予	中予	1.0	1.0													中予
	八幡浜									2.0	2.0	2.0				八幡浜
宇和島	宇和島											2.0				宇和島
	愛媛県	.5	.4	.2	1.0	.8	.2	.7	.7	.3	.3	0.8				愛媛県

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
S T D 定 点	11	1	2	1	4	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は7月7日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2021年 第24、25週 (2021.6.14 ~ 6.27)

(定点当たり報告数)

	1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点				
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎
愛媛県		1.4	.3	.5	8.1	.2	.0		.7	.3	.1		1.1			.2		
近畿 県	香川県	1.9	.6	.4	5.3	.1	.0	.0	.5	2.1	.2							
	徳島県	2.0	1.2	.4	4.1	.1	.0		.4	.7								
	高知県	.0	3.8	.6	.5	5.5	.0	.4	.5	1.6								
24 週	全 国	.0	3.1	.4	.6	3.2	.1	.1	.0	.4	.1	.1	.0	.2	.0	.0	.0	.0
週	北海道		1.2	.6	.9	1.6	.1	.0	.0	.3		.1		.1				.1
	東北		2.9	.4	.6	2.3	.1	.1	.0	.6	.1	.1		.1				.0
	関東	.0	2.4	.3	.5	3.4	.1	.1	.0	.4	.1	.1		.3	.0	.0	.1	.0
	甲信越北陸		4.0	.4	.5	4.1	.2	.1	.0	.3	.0	.1		.1	.0	.0	.0	.0
	東海		5.1	.3	.5	2.5	.1	.0	.0	.3	.1	.0		.0	.0	.0	.0	.0
	近畿		3.6	.4	.5	3.0	.1	.1	.0	.4	.1	.1	.0	.1	.0	.0	.0	.0
	中国四国	.0	2.8	.5	.5	4.3	.1	.1	.0	.5	.5	.1		.2	.0	.0	.1	.0
九州沖縄		2.5	.8	1.0	3.7	.2	.4	.0	.6	.1	.0		.0	.4	.0	.0	.0	

(6.23集計)

愛媛県		2.6	.4	.8	8.5	.2	.1		.9	.8	.1		.8					
近畿 県	香川県	2.4	.4	.4	6.9	.1			.5	1.8	.1							
	徳島県	3.7	.7	.3	3.8	.1	.0		.4	1.0							.1	
	高知県	.0	6.9	.4	.5	3.8	.1	.1		.4	1.9			.1			.1	
25 週	全 国	.0	3.9	.4	.6	3.1	.1	.1	.0	.4	.1	.1	.0	.2	.0	.0	.0	.0
週	北海道		1.6	.6	.8	1.3	.1	.0	.0	.3	.0	.0		.1				.0
	東北		3.8	.3	.6	2.2	.1	.1	.0	.5	.1	.1		.2				.0
	関東		3.5	.2	.4	3.2	.1	.1	.0	.4	.1	.1		.3	.0	.0	.0	.0
	甲信越北陸	.0	4.8	.5	.6	2.9	.1	.1	.0	.4	.0	.0		.1	.0			.0
	東海	.0	6.4	.2	.5	2.5	.1	.0	.0	.3	.1	.0	.0	.1	.1			.0
	近畿		4.0	.4	.6	2.9	.1	.1	.0	.4	.1	.1	.0	.1	.0	.0		.0
	中国四国	.0	3.7	.4	.5	4.1	.1	.0	.0	.5	.6	.1		.2	.0	.0		.0
九州沖縄		2.6	.8	1.1	4.1	.1	.5	.0	.6	.1	.0		.0	.3	.0	.0	.0	

(6.30集計)

1) 鳥インフルエンザを除く。

2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。

3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。

